

第2回

心エコー図検査スキルアップセミナー

エドワーズライフサイエンス株式会社/GEヘルスケア・ジャパン株式会社 共催事業

ASの診断で“速さ”の計測だけではなぜだめか？
- 考え方と連続の式の実際まで -

講師

渡辺 弘之 先生/東京ベイ・浦安市川医療センター ハートセンター長

阿部 幸雄 先生/大阪市立総合医療センター 循環器内科 副部長

パネリスト

現役のエコー技師様にご参加頂きます

2021.2.10 [水] 19:00 ~ 20:00

インターネット回線を通じて全国へ配信いたします

[お申込みURL]

<https://ge-edwards-webinar.com/>



エドワーズライフサイエンス株式会社

本社：東京都新宿区西新宿6丁目10番1号 Tel.03-6894-0500 edwards.com/jp

Edwards



渡辺 弘之 先生

東京ベイ・浦安市川医療センター
ハートセンター長



阿部 幸雄 先生

大阪市立総合医療センター
循環器内科 副部長

ご挨拶

心エコー検査によるASの重症度評価において、流速が速く弁口面積が狭ければ診断はシンプルです。しかし、臨床現場では、速いけど狭くない・遅いけど狭いというように重症度が<不一致>の症例に出くわすことが多々あるかと思えます。そんな時、エコー技師のみなさんはどのようにレポートをしていますか？医師のみなさんはどのようにレポートをしてほしいと指導していますか？今回はこのような不一致が起きたときの対応について、当院の取り組みも含めてご紹介したいと思います。

また、正しく計測できているのか？という点も心配になるポイントかと思えます。そこで、当日はASの重症度評価に必須となる“連続の式”の計測についてLive Demonstration を実施します。

第1回に参加できなかった方、第2回からでも遅くありません！技師のみなさんだけでなく、技師さんとのコミュニケーション向上のために、医師のみなさんもぜひ参加ください。

当セミナーで紹介させて頂くご質問を随時受け付けております*匿名でご紹介致します

事前ご質問投稿先

question@ge-edwards-webinar.com

※質問を投稿頂く際、所属施設におけるルールのご確認をお願いします。また、患者様個人の特定ができないように配慮をお願い致します。
※頂いたご質問につきましては情報は、当社の個人情報保護に関する基本方針に基づき、適切に管理いたします。

ご視聴方法



パソコンはこちら

<https://ge-edwards-webinar.com/>



スマホ・タブレット
はこちら



1月8日(金)
より受付開始

ご確認ください

- 音声付きの配信です。スピーカーやイヤホンなど音声が出力できる環境でご視聴ください。
- Wi-Fiをご利用の場合は電波が弱い場所ではないか、スマートフォンはご契約のパケット残容量を事前にご確認ください。
- 視聴環境やブラウザによっては、ページ更新ボタンやプレイヤーの再生ボタンを押さないと配信が開始されない場合がございます。

上記お申込みURLへアクセス後、下記の手順でご参加をお願いいたします。

ログイン方法

登録完了メールに記載のURLに当日アクセスしていただいた後IDとパスワードを入力していただき「ログイン」ボタンをクリックしてください。

*IDとパスワードは事務局よりメールでご案内いたします。

講演中の質問方法

視聴画面右側の「ライブ質問フォーム」にご質問を入力し送信してください。ご質問は随時受け付けております。ご講演の途中でもご入力、送信いただけます。

*匿名でご紹介致します

*お時間の関係で、全てのご質問にお答えできない場合がございますので、予めご了承ください。

接続に関するサポート



question@ge-edwards-webinar.com



070-8432-8636

電話によるサポートは
当日のみとなります。